

世界のデング熱流行状況(更新 2)

2011年6月6日 ProMED 情報

(1)ベトナム(ドンナイ Dong Nai 州)

今年に入り、死亡患者3名を含む1,100名以上の患者が報告されました。前年比で約70%の増加です。最も報告数の多い ビエン・ホア市 Bien Hoa が、全体の半分以上を占めています。

[ProMED 調整者] 2010年に比べ、ベトナム南部のドンナン省で患者が増加しています。世界保健機関(WHO)の報告によると、ベトナムでは5月14日現在、死亡患者8名を含む11,287名の患者が報告されました。昨年同時期に比べ、1.3%増加しています。

(2)フィジー (マクアータ Macuata 州)

6月5日、新たに10名の患者が報告され、合計18名になりました。

(3)ブラジル

リオ・グランデ・ド・ノルテ Rio Grande do Norte 州

6月3日、サンタ・クルーズ Santa Cruz で30年ぶりにデングウイルス4型が確認されました。現在、デングウイルス2、3型が主流で、州全体で13,265名の患者が報告されました。サンタ・クルーズはそのうち535名です。

セアラ Ceara 州

新たに5名の死者患者が報告され、6月3日現在、合計48名になりました。患者数は25,743名です。

リオ・デ・ジャネイロ Rio de Janeiro 州

今年は6月1日現在、今年死亡患者88名を含む117,922名の患者が報告されています。

リオ・デ・ジャネイロ市

5月30日現在、50,361名の患者が報告され、5月だけで7,707名、この6日間で5,041名が報告されています。

リオ・デ・ジャネイロ州ココタ Cocota

1月より、97名以上の患者が報告されています。

バイア Bahia州 サルバドル Salvador

5月はじめから患者数は1,244名となり、昨年同時期と比べ26%減少しました。

サン・パウロ Sao Paulo 州

1~4月までに32,494名の患者が報告されています。

(4)コロンビア (スクレ Sucre 州).

5月20日現在、611名の患者が報告され、最も多い州都シンセレホ Sincelejo が196名です。